平成28年度 IDE 大学セミナー実施要領

1. 趣旨

大学にも PDCA サイクルを確立することが長年問われています。なかでも C (Check) の役割を担う活動の一つが I R (Institutional Research) であることが、文部科学省への事業申請時の書類で明確に示されるようになってきました。しかし、I R と呼ばれる活動が何を指し示し、どのように活用するのかは、必ずしも明らかではありません。にもかかわらず、多くの大学で、I R を実施する組織が活動を始めています。それほど、大学に与えた影響は衝撃的なものでした。

今年度のIDEセミナーでは、IRについて積極的に活動している国内の事例を学ぶとともに道内の動向も紹介し、今後の各大学の活動の参考となるよう企画しました。各大学でIRをいかに活用するかについて、セミナーから今後の指針を得たいと思います。

- 2. テーマ 「IRの衝撃」
- 3. 主 催 IDE大学協会北海道支部·北海道大学共催
- 4. 日 時 平成28年8月29日(月)~30日(火)
- 5. 場 所 ホテル札幌ガーデンパレス

札幌市中央区北 1 条西 6 丁目 TEL 011-261-5311

6. 内容

【8月29日(月)】

(1)特別講演1(15:40~16:40)

「教学IRによる学修成果把握の取組ー大阪府立大学の試行錯誤ー」

大阪府立大学 学長補佐・教授 高橋 哲也

(2)特別講演2(16:50~17:50)

「玉川大学におけるIRの実践」

玉川大学 教学部長 稲葉 興己

【8月30日(火)】

シンポジウム (9:30~12:00)

テーマ「北海道におけるIRの展開」

司会:北海道大学(壽纇攤攤)教授 細川 敏幸

シンポジスト

名寄市立大学のIR活動 名寄市立大学 短期大学部学長・教授 寺山 和幸 北海道科学大学のIR活動 北海道科学大学 教授 増田 貴宏 北海道教育大学のIR活動 北海道教育大学 副学長 蛭田 眞一 IRネットワーク推進室の活動 北海道大学 特任准教授 宮本 淳